

さいたまシルバー



Contents

- 2 理事長挨拶
- 3 市長挨拶
- 4 定時総会
- 6 表彰者・新任役員紹介
- 8 会員紹介
- 9 お客様の声
- 11 地域班
- 12 親睦互助会
- 14 女子会だより
- 15 安全だより
- 16 事務局より・編集後記

けやきひろばと
さいたまスーパーアリーナ

公益社団法人 **さいたま市シルバー人材センター**

〒330-0801

埼玉県さいたま市大宮区土手町1丁目213番地1

さいたま市大宮ふれあい福祉センター内

Tel : 048-669-0303

Fax : 048-669-0305

<https://saitama-sjc.or.jp/>

さいたま市シルバー

検索





定 時 総 会 挨 拶

公益社団法人

さいたま市シルバー人材センター
理 事 長 佐伯 鋼兵

本日、ここに令和5年度定時総会を開催いたしましたところ、このように多数の会員の皆様にご出席をいただきましたことは誠に喜ばしく、心から感謝を申し上げます。

また、ご来賓の皆様におかれましては、公務ご多忙中にもかかわらずご臨席を賜り、心から感謝申し上げますとともに、日ごろから当センターの運営に格別なるご指導を賜り、厚くお礼を申し上げます。

当シルバー人材センターは、統合から22年を経過し、逐次その趣旨を地域社会に浸透しつつ、全国有数の組織として発展してまいりました。これもひとえに、この場にお集まりいただきました皆様をはじめ、多くの関係機関の方々のご協力とご支援があつてのものと深く感謝申し上げます。

社会全般に目を向けますと、少子高齢化のほか、人口や労働力の減少が問題となっている中で、高齢者の雇用年齢については、70歳までの就業確保が努力義務となり、働く意欲のある高齢者が能力を発揮できる環境が整備されています。さらに病気の予防や健康増進などの取り組みも盛んに行われているため、健康寿命が延びる傾向にあり、健康で元気な高齢者が増えることでシルバー人材センターに入会する会員の平均年齢は年々高くな

っています。このような中、当センターでは、今年度が初年度となる「さいたま市シルバー人材センター第3次中期計画」の中で、働く意欲がある高齢者がいつまでも活躍できる「はたらく場」を中心に「まなびの場」や「つどいの場」も充実させ、生きがいや健康維持につながるよう事業展開を図り、より良いシルバー人材センターを目指していきたいと考えております。

今後もシルバー人材センターを取り巻く環境は変化し、その時々に応じた柔軟な対応と取り組みが求められる中、さいたま市をはじめ、地域との連携を更に深め、他の団体や関係機関と協力しながら、情報の共有や相互交流の促進を通じて、より良い組織へと成長していくための努力を継続していく所存です。

会員の皆様におかれましても、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、今後のシルバー人材センター事業のより一層の発展と、本日ご臨席を賜りましたご来賓をはじめ、会員の皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます、私からの挨拶とさせていただきます。



定 時 総 会 挨 拶

さいたま市長 清水 勇 人

本日は、公益社団法人さいたま市シルバー人材センターの令和5年度定時総会が盛大に開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。

佐伯理事長をはじめ、さいたま市シルバー人材センターの皆様方には、日頃より、市政各般にわたり、御理解、御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

また、本日表彰を受けられる皆様におかれましては、長年に渡りシルバー人材センター事業の推進に御尽力いただき、心から敬意を表しますとともに、お祝いを申し上げます。誠にありがとうございます。

さて、本市は今年4月、政令指定都市へ移行してから20年の節目を迎えました。人口は143万人を超え、人口増加数は2年連続で全国一位となりました。また、0歳から14歳までの子どもの転入超過数は8年連続で全国一位と、子育て世代からも選ばれる都市として成長してまいりました。

しかしながら、2030年頃には、いよいよ人口減少局面が到来すると予測されています。厳しさを増す財政運営や地域力の低下といった課題を乗り越え、21世紀半ばを見据えた「さいたま市の新時代」という次なるステージへと飛躍するべく、本市を“シンカ”させていかなければなりません。

これまでも政令指定都市として初となる、ノーマライゼーション条例やケアラー

支援条例を制定するなど、障害者や高齢者の皆様が地域で安心して生活できる社会の実現を目指した取り組みや、ケアラーを社会全体で支えるための取り組みを推進してまいりました。

また、一人ひとりが“健幸”で元気に暮らせるまち「スマートウェルネスシティ」を実現するべく、健康マイレージ事業や長寿応援ポイント事業等を実施してまいりましたが、引き続き高齢者が楽しみながら継続的な健康づくりを行うための支援を実施してまいります。

シルバー人材センターにおかれましては、会員の皆様がお持ちの豊かな知識や経験、能力を地域社会で発揮できるよう、活躍の場を引き続き提供されることを期待しております。

本市といたしましても、このような重要な役割を担われるシルバー人材センターと連携して、高齢者の皆様方の社会参加を支援してまいりますので、今後とも、皆様方におかれましては御理解、御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

最後になりますが、さいたま市シルバー人材センターのますますの御発展と、会員皆様方の御健勝と御多幸をお祈り申し上げます。御挨拶とさせていただきます。

令和 5 年度定時総会

令和 5 年度定時総会が 6 月 23 日(金)、大宮駅東口「大宮門街」内のさいたま市民会館おおみや(愛称: RaiBoC Hall)にて開催されました。

当日の出席者は 460 名、委任状と合わせ 3,206 名の出席となりました。

司会を今福 敏郎会員が務め、佐伯理事長の挨拶に続き、ご来賓のさいたま市長 清水 勇人様、さいたま市議会議員 江原 大輔様、公益財団法人いきいき埼玉副理事長 堀光 美知子様から祝辞をいただいたほか、さいたま市福祉局長 竹内 善一様にご臨席いただきました。

その後、佐伯理事長より会員表彰、安全表彰、退任役員表彰及び安全スローガン表彰をおこない表彰状が授与されました。

引き続き総会に入り、議長に島村 京一副理事長が選任されました。

報告事項として、令和 4 年度の監査報告が監事より報告され、続いて理事が令和 4 年度事業報告を行いました。

また決議事項として、令和 4 年度計算書類等の承認および役員の選任について理事が説明のうえ審議され、いずれも承認されました。

決議事項に続き、その他の報告事項として、理事より 3 月の理事会で承認された令和 5 年度事業計画及び令和 5 年度収支予算について報告をおこないました。

審議終了後に新任役員が壇上に上がり、就任のお披露目をさせていただきました。

引き続きアトラクションとして、さいたま市出身の落語家 三遊亭 楽生師匠による落語会が行われました。70 分 2 席の落語会は大変好評で、会場は大きな笑いに包まれました。

最後にお楽しみ抽選会を行い、佐伯理事長が壇上で抽選くじを引き、1 等から 5 等まで当選した方に豪華景品が贈られました。また約半数の方にお米一袋が贈られました。

以上で令和 5 年度定時総会は盛況のうちに閉会しました。

議長を務める島村副理事長



挨拶をする佐伯理事長



議案の説明をする理事





会員表彰



抽選をする理事長



豪華景品

令和5年度 事業計画

1 会員の拡大

さまざまなセンター活動を通じて健康を維持し、いつまでもいきいきと活躍できる場を充実させ、仲間を増やします。

2 就業の場の確保

一人でも多くの会員の希望に沿った就業提供に努めるほか、発注者の多様なニーズに対応できる体制を整えます。

3 安全・適正就業対策の推進

就業中の事故「ゼロ」を目指すとともに、適正で公平な就業を推進します。

4 運営体制の強化・充実

さまざまな環境の変化に対応し、社会の期待にも応えられるよう、組織や財政基盤の安定に努めます。また、「自主・自立、共働・共助」の基本理念に基づく会員組織となるよう組織や体制を充実させます。

会員表彰者



(上段左から)

西川 義清 さん

涌井 誠 さん

大石 寛郎 さん

(下段左から)

岩瀬 忠 さん

新坂 きぬよ さん

会員表彰者（安全表彰）



(左から)

松本 行夫 さん

松島 亘正 さん

山田 勝美 さん



(左から)

岩槻事務所 除草・草刈班

荒木 昇 さん

白井 功 さん

桑野 司 さん

室町 克己 さん

佐竹 修 さん

青木 茂 さん

中田 輝男 さん（ご欠席）

※ 岩槻事務所除草・草刈班が表彰対象で、グループ長が代表して受賞しました。

役員表彰者



大熊 克則 前専務理事

安全スローガン表彰者



(左から)
早川 ヤイ さん

「再確認 だろろう・つもりが 事故を呼ぶ」

太田 勝彦 さん

「慣れ仕事 緩む気持ちちが 事故のもと」



新任役員紹介



(左から)

齊藤 恵子 理事

町田 孝良 専務理事

総会終了後のアトラクション 三遊亭楽生師匠落語会



プロフィール

芸名 三遊亭 楽生

師匠 六代目 三遊亭 円楽

出囃子 元禄花見踊り前弾き

出身 埼玉県さいたま市岩槻区

笑点でお馴染み6代目三遊亭円楽の総領弟子。日本橋人形町にて独演会を開く他、定期的な勉強会を国内外で精力的に開く。

また、さいたま観光大使として、地元へ貢献。

会 員 紹 介

夫唱婦随？婦唱夫随？

ご夫婦でシルバーに入会し就業している方は少ないとお聞きしましたが、小森さんご夫妻にお話を聞きました。最初にシルバーに入会したのは明美さんの方だそうです。長年勤めていた有名デパートを退職後、交流の場を求めて入会しました。現在は指扇公民館で受付管理業務に従事しています。職員が退館した後、閉館時間 21 時 45 分まで館内見回り、消毒、戸締り等が主な仕事です。ここでは色々な来館者と接触しますし、色々なことを見聞できて刺激を受け、勉強にもなります。

一方和男さんは、退職後ハローワークの紹介でスーパーでのカート回収などやっていましたが、脊柱管を痛めた為仕事を辞め、趣味のゴルフも止め、外出することも少なくなりました。そんな時、明美さんが「シルバーでは人と交流するし、貴方に合った仕事が見つかるかも

大宮会員 小森 和男さん・明美さんご夫妻

ね」と、入会を勧めてくれました。「そんな訳で今春入会した新人ですが、早速カインズホ



ームに就業を見つけてくれました。仕事は野菜、花木への水やりです。仕事にお客様に話しかけられることがありますが、私の趣味の畑仕事の経験で得たことなどお話できるという、と思っています」。明美さんの趣味は観劇、機織り物と多才ですが、ご夫婦共通の趣味は、顔を見合わせて「旅行」。最も心に残る旅は、和男さんが京都に単身赴任中、訪ねた明美さんを京都の隅々まで案内してくれたことだとか。人との出会いを大切にするオンドリ会員に乾杯！
(取材・後藤編集委員)

元気に動きまわって 4 時間で 1 万歩！

昨年 7 月から就業しているのが、与野本町駅前の 3 階建て立体駐輪場。利用者が自転車をセットし、精算機で支払う 24 時間無休システムです。就業時間は 9 時～13 時で、3 人でローテーションを組んでいます。

仕事は、自転車が正しくセットされているかの確認と、列が乱れて置かれた時の整理整頓。充電式チャイルドシート搭載車など、車幅の広いタイプも増え、セットしにくい場合も多いので丁寧にサポートします。取材中も「ここ空いています！」と大声でひっきりなしに対応されていました。

駅真ん前で安価なので大人気！11 時頃には 1～3 階まで満車です。エレベータはないので歩きまわり、4 時間の就業で 1 万歩以上になるそうです。

お客様への挨拶も大切。行きも帰りも元気よくお声掛けし「気持ちの良い返事をいただ

会 員 紹 介

与野会員 北村 定男さん

いています。より確かなサポートを目指し、自ら作業マニュアルもつくりました。



駐輪場業務の他に、不定期で清掃業務もやっているという行動派の北村さん。とても 82 歳には見えません。背筋もピンと伸びていて、歩く姿もいい。

ちなみにシルバー会員となって 17 年で、班長も 15 年やっているとか。健康のためのモットーは、とにかく動くこと。電車でも座らずに立つそうです。「シルバーに入って、現役の時と業種の違う人達と出会い、新しい事を知り、学び、頑張る元気を頂いて就業しています」。
(取材・小野塚編集委員)

夫婦で会員になって

最高によかった！

中嶋さんご夫婦は、八潮市に住んでいましたが、終の住み処として？かどうかはわかりませんが、縁あって岩槻区に引っ越しされて来ました。岩槻に来たばかりのころは、二人でよく散歩に出かけたそうです。岩槻の城下町らしい景観に加え、神社や緑が多い街並みに心が安まるとともに岩槻への愛着も増した上、地理もかなり詳しくなり、良いことづくめだったとのこと。

入会后、担当職員から「お二人と一緒にできる清掃作業がありますか、どうですか？」と紹介され、同じ場所で就業することになったそうです。

「夫婦で一緒に仕事をするメリットは、お互いの弱点を知っているから、あうんの呼吸でカバーしあえることかな。気を使わないから仕事の効率も上がるよ。でも我慢し

会 員 紹 介

岩槻会員 中嶋 茂さん・好江さんご夫妻

ないで言い過ぎちゃうことがデメリットかな」と笑顔で話してくれました。



お二人のストレス発散方法は、カラオケ、パチンコ、囲碁、将棋、お弁当を持ってピクニックだそうです。趣味も一緒、息ぴったりの仲の良いお二人ですが、これからもお互いの身体と心の健康のため、シルバーで活動が続けていきたいと話してくれました。

お二人の話をお聞きして、夫婦で会員になるのもいいなと思いました。連れ合いが未入会の方は、今年度のキャンペーンを活用して、入会を勧められたらいかがでしょうか。

居住者目線の マンションオーナー！

さいたま市南区根岸に位置する有限会社オフィス神明の木（マンション）49世帯のオーナー高窪進様からお話を伺いました。

シルバー人材センターのことを知ったのは約30年前だそうです。事務所は旧浦和市にあったとのこと。

「ヒルズ神明の木（マンション）の、完成と同時に共用部分の清掃を人材センターに依頼するために直接出向いた」との事です。「それ以来30有余年は継続している」と言われました。

又、月1度の支払いのため浦和事務所へ徒歩で出向くと言われました。冗談まじりに「振り込み手数料削減のためと健康維持のため」とも言われました。依頼要件は共用部分（ブラシで水洗い）とエントランス

お 客 様 の 声

有限会社 オフィス神明の木 様

の清掃がメイン。
9時～12時まで
週4日との事。

又、オーナー自ら資源不燃物・



生ごみなどの分別を、回収日の早朝から自らされている。特に秋口のケヤキなどの落葉の清掃は時間もかかり大変な作業だそうです。会員については、「寡黙で真面目、それと要望する前に先駆けて業務を遂行してくれるので」と感謝とお褒めの言葉をいただきました。趣味はマラソン（各種大会に参加）、祭りでは神輿担ぎと、ご自身が参加されるそうです。気さくで行動力のあるエネルギッシュなオーナー様でした。

（取材・吉川編集委員）

オープンして 38 年！ シルバー活用も 28 年！

オーナーの井上信雄さん・静子さんご夫妻にお話を伺いました。

東口駐輪場は、1985 年にできた埼京線与野本町駅と共に 38 年の歴史を重ね、シルバー人材の活用も 28 年目となります。

現在はシルバー会員 1 名が就業中。その仕事は、主に受付業務、そして自転車の整理・整頓。月曜と水曜の 8 時半～11 時を基本に、あとは随時時間を設定し、ご夫妻と交代で就業しています。シルバー会員の仕事ぶりは「見習いたいくらい！」だそうで、「びっくりしたのは会員の方からモップで水拭きさせて欲しいと言ってきたこと」。今も週 1 回のモップ掛けを継続中です。「お客様もいい方が多く、これも会員さんの人柄。みなさん好印象です。お客様を大事にする、いい接客なので、何も不満がない。お客様の顔・

お客様の声

与野本町駅 東口駐輪場 様



名前を憶えてくれていることもうれしい。お客様もニコニコ挨拶してくれます」。

また、オーナーの事務作業にも「足りないところを補うなど、次の仕事を処理しやすくする手際がいいので助かっています」。

今は 10 年前に退職したご主人と二人三脚で対応されていますが、「シルバーさんなしでは続けられない。これからも健康で続けてくださいとお願いしたいです」とのこと。
(取材・小野塚編集委員)

子どもたち一人ひとりに愛情をかたむけ 充実した楽しい園生活を過ごせるよう..

県内でも有数の広い園庭があるすばらしい環境で、設立 45 年の歴史と地域からの信頼を築き続けている、はくつる幼稚園を訪ねし川村由美子園長先生と清水祐香先生にお話を伺いました。

シルバーに依頼をした経緯は、「働き方改革」がきっかけとなり、外部へ発注が可能な業務の洗い出しを行っている際、シルバー人材センターの会員さんの仕事ぶりについて、良い評判を聞き「シルバーに依頼してみようか」ということになり、園内の清掃を依頼されたそうです。

依頼したことで、先生方の業務負担の軽減のほか、何よりも子どもたちに関われる時間や子どもたちのことを考える時間が増えたことをとても感謝されていました。

また、「会員さんから「子どもたちの声に

お客様の声

学校法人 岩槻清水学園

はくつる幼稚園 様

元気づけられる仕事が楽しい」と言ってもらえることは、発注者としてもうれしい。また、子どもたちも会員さんに近寄り話し



写真右 川村園長先生

写真左 清水先生

かけたり、甘えている子も見受けられ、核家族化が進む中で、おばあちゃん的存在の方との交流は、大人になるまでの過程の中で、とても良い影響を与えてくれる時間だと思います。」と、とてもありがたく、うれしいお言葉をいただきました。

これからも末長くシルバーをご利用いただきたいと思います。

(取材・井筒編集委員)

会員相互助け合いながら知恵を出そう

当地域は東大宮 1 丁目～6 丁目（5 丁目除く）、大和田 1 丁目～2 丁目、東の見沼区役所を挟み堀崎町、島町の 9 地区で会員数約 230 名の方がいます。

ここ何年かはコロナ等の影響もあり思うように活動が出来ませんでした、少し状況もよくなり昨年 9 月に予定していた地域会議を、1 月 27 日（金）に開催することができました。

当日は新理事小林さんの挨拶に始まり、シルバー人材センター本部 アクティブシニアサポートグループ 太田さんの「今後の終活の在り方」等の講演に予定外（事前に申込無し）の方も含めて約 50 数名の参加者が有り好評を浴めました。これは何と云っても、今回の演題が①認知症の問題 ②生前整理（片付け）③相続④医療及び介護問題等もあり、その為、皆さんにとっては非常に興味のある事だったんだと思われま

地 域 班

見沼区第二地域 石田 一男



それに普段仕事のみされている方だけでなく、傾聴ボランティアなどの講習に参加されている方も来られたようです。

若干会場設備等に不備がありましたが、それは今後の反省点として対処する事で済む事と思います。コロナも落ち着いて、次回開催の際には、また参加して頂けましたら幸いです。

健康第一をモットーに活動

当地域は岩槻区の南東に位置し、東は北越谷、西は埼玉スタジアム、南は東川口、北は東岩槻と面積の広いエリアを五班で構成され、会員数約 100 人。班長の方々は明るく楽しく元気よく健康第一をモットーに人間関係を大事にして活動しています。

私は地域長になって、早 9 年になりました。令和 2 年度から新型コロナウイルス感染防止対策のため全国的にあらゆる行事が中止されコミュニケーションの機会が失われてきましたが、ようやく終息に向かいつつ 5 月には、感染法上の位置づけがインフルエンザなどと同じ 5 類に移行されたことから今年度は積極的な地域活動が期待できます。令和 4 年度は班長会議月 1 回、奉仕活動年 1 回、書面紙上研修（生活習慣病の

岩槻区第五地域 新井 進

予防)、岩槻全体研修を実施しました。今年度、最初の活動は 6 月 13 日に岩槻文化



公園での奉仕活動（ごみ、缶拾い）を 17 名の参加をいただき実施しました。公園利用者から「いつもありがとう」という感謝の言葉をいただき嬉しく思いました。

健康は、会員の触れ合いの場で談笑することだと思います。これを機に皆様と多くのことを語り、多くのことを学んで更なる会員の意識向上に努めて参りたいと思います。

親睦互助会

浦和支部 4 年ぶりの日帰り旅行

浦和支部 荒木 修

親睦互助会浦和支部でも会員の新型コロナ感染防止のため、他の支部同様に丸3年間多くの事業計画が中止になっていましたが、待ちわびていた日帰り旅行を令和5年5月17日と23日に7時集合、7時半出発で実施することが出来ました。

17日は好天に恵まれ、会員48名が大型バス2台で「晴天コース」のメイン「国営ひたち海浜公園」とお土産店で楽しめたと聞きました。23日は長期予報を見て1週間前に「晴天コース」で予約、22日になって23日が雨になりそうだと支部長が判断しバス会社と交渉し、23日朝「雨天コース」に変更出来て会員25名が弱い雨の中、バス1台で出発しました。

高速道路も順調に進み予定時刻に「アクアワールド茨城県大洗水族館」に到着しま

した。水族館では待たずに直ぐ入場出来ました。少し後に小学生の団体が多く来て大変賑やかでした。



館内イベントのイルカ・アシカショーでは、イルカの大ジャンプと水しぶきなど、アシカのユーモラスな仕種やビーチボールショーも子供はもちろん大人達も楽しんでいるなと思いました。屋外の「ひたち海浜公園」ではなく屋内の水族館に変更して貰って、雨に濡れずに済み良かったです。コロナ感染対策を取りながらの旅行でしたが、全会員が元気で帰ってきました。

バス会社の運転手・ガイドさん、事務所の同行者、互助会の役員の方々大変お世話になりました。ありがとうございました。

四支部親睦会交流イベントについて

現在、四支部（浦和・与野・大宮・岩槻）親睦互助会交流イベントとして、グラウンドゴルフ大会が年一回、各支部持ち回りで盛大に開催されております。ただ、昨今の開催状況を見ますと、参加者の高齢化やメンバーの固定化の兆候が見受けられます。このまま継続すればよいのか、あるいはもう少し幅広く会員を集めて、かつ経費負担の少ない方法で会員が楽しめる方策はないものか、検討したいと思っております。

今年度、大宮支部といたしましては4年ぶりに日帰り旅行を実施する予定でおります。

例年開催しているグラウンドゴルフ大会も今年度実施予定であり、どちらも多くの会員の参加をお待ちしております。

大宮支部 徳丸 浩生

就業だけでなく、会員相互の親睦や健康保持及び生きがいづくりのために、親睦会活動にも積極的に参加しましょう。



明るく元気で活動的な与野支部

親睦互助会与野支部の令和5年度の総会は5月14日(日)下落合公民館で、委任状を含む出席者会員数 252 名で開催されました。その後、総会で議決した事業計画を順次円滑に実施してきております。

親睦互助会与野支部では、地域社会と連携を図りシルバー人材センター並びに親睦互助会の発展に繋げていくという観点から地域の各種行事にも積極的に参加することとしております。

5月20日(土)、21日(日)に「与野公園バラ祭り」が開催されました。その1週間前の5月13日(土)に旧与野市内の自治会や各種団体が与野公園の清掃活動を実施しましたので、親睦互助会与野支部でも「シルバー人材センター」ののぼりを持って清掃活動に参加しました。

与野支部 山内 忠義



さらに親睦互助会与野支部では、新型コロナウイルスの感染状況等にもよりますが、11月11日(土)、12日(日)に開催される中央区区民まつりにも参加するほか、会員の親睦とコミュニケーションの活性化を図るための研修バス旅行や新年会を開催することとしております。

今後も「明るく元気で活動的な与野支部」づくりに努めてまいります。

四支部グラウンドゴルフ大会の様様

コロナの影響で実施が見送られてきましたが、令和5年5月24日に第13回親睦互助会四支部交流グラウンドゴルフ大会が、岩槻文化公園陸上競技場で行われました。

各支部の参加者は、20名が原則ですが、各種の事情から少なくなりましたが、開催地の岩槻支部も欠席者数を補充できず64名の参加者で行われました。この大会は、個人戦と団体戦があり、団体戦は、各支部の1位から5位までのスコアの成績点の総計で争われます。岩槻支部は、個人戦トップの綾部さんと2位の芝崎さんの大活躍から団体戦の優勝も果たしました。

当日の競技場は、シロツメクサが大きくなっており、また、シロツメクサの影響を少なくするため、ボールをバウンドさせようと

岩槻支部 岩野 勝治郎



しても2日程前的大雨が影響して土が柔らかくなっており、ボールコントロールが困難でした。このため多くの参加者が苦勞する大会となり、技術レベルの高い方が上位に選ばれたと思われます。

女子会だより

女子会とは、さいたま市シルバー人材センターの女性会員自らが主体となり交流の場を設け、会員活動を活発化させることで、女性会員の入会促進、仲間づくりなどにつなげるため実施しているものです。

開催案内は会員ニュースに合わせて配布いたします。多くのご参加をお待ちしております。



水彩色鉛筆画と三線演奏
(2023.6.8 にぎわい交流館いわつき)



ラベンダーバンドルズ作り
(2023.6.26 与野事務所)



折り紙で「パッチワーク タペストリー」作り
(2023.2.21 浦和事務所)

♥ 令和5年度の開催 ♥

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

<浦和事務所>

令和6年2月頃実施予定 内容未定

<大宮事務所>

7月10日(月) 8時30分から

「～おいしいお菓子の秘密に迫る!!～
グリコ工場見学」

令和6年1月実施頃予定

苔玉づくり

<与野事務所>

6月26日(月) 13時30分から

「～生花で癒しの香り～
ラベンダーバンドルズ作り」

(与野事務所)

9月12日(木) 13時から予定

女子トーク会 (与野事務所)

<岩槻事務所>

6月8日(木) 13時30分から

「水彩色鉛筆画と三線演奏」
(にぎわい交流館いわつき)

令和6年2月頃実施予定 内容未定

安全だより

令和4年度事故状況は右のとおりです。前年度と比較して、賠償事故は減少しましたが、傷害事故・車両事故は増加し、合計は53件で4件減少しました。

傷害事故に関しては、就業中の転倒によるケガが13件、また就業途上の転倒が11件発生しています。加齢による体力の衰えや、認知能力の低下を意識し、作業や就業途上には十分注意しましょう。

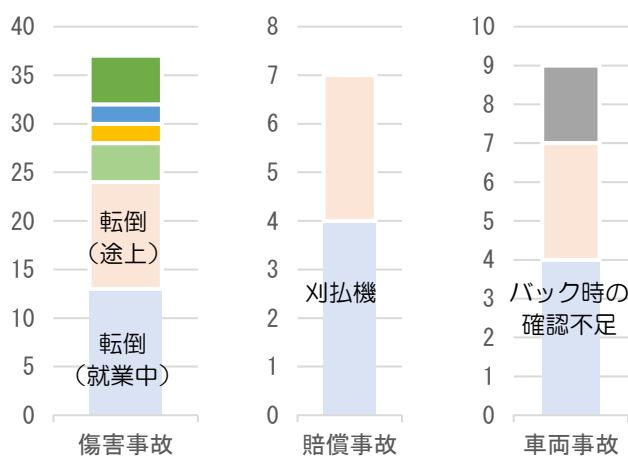
賠償事故に関しては、刈払機による事故4件のうち、飛び石による事故は3件でした。除草作業は令和4年度から除草・草刈作業マニュアル、除草安全マニュアル等を整備し、新たな就業のルールを追加した結果、飛び石による事故は8件から半減しました。

車両事故は、9件発生し、原因はバック時の確認不足が半数を占めています。安全運転講習への参加を呼びかけるだけでなく、令和3年度から導入した運転確認シートを活用して、安全運転への意識向上を図っていきます。

また、令和5年度・令和6年度安全スローガンが安全委員会にて、下記の2作品が選出されました。この2作品を令和5年度・令和6年度を通して安全意識の啓発に活用してまいります。

令和4年度事故状況

	傷害	賠償	車両	合計
当年度	37	7	9	53
前年度	36	15	6	57
増減	+1	-8	+3	-4



傷害事故	
転倒(就業中)	13
転倒(途上)	11
墜落、転落	4
激突	2
動作の反動 無理な動作	2
その他	5
合計	37

賠償事故	
刈払機	4
その他	3
合計	7

車両事故	
バック時の確認不足	4
誤操作	3
その他	2
合計	9

令和5年度・令和6年度

さいたま市シルバー人材センター安全スローガン

- ・再確認 だろう・つもりが 事故を呼ぶ
- ・慣れ仕事 緩む気持ち が 事故のもと

事務局より

専務理事が交代しました

令和5年度定時総会において選任された町田孝良理事が、同日行われた理事会において専務理事に選定されました。

どうぞよろしくお願いいたします。



町田孝良
専務理事

また、大熊克則前専務理事におかれましては一身上の都合により、任期途中ではありますがご退任されることになりました。

これまでありがとうございました。



大熊克則
前専務理事

本部事務所仮移転について

さいたま市シルバー人材センター本部事務所は、入居している大宮ふれあい福祉センターの中規模修繕に伴い、本年12月、仮移転する予定です。

移転期間は令和7年1月まで、移転先は緑区のプラザイーストを予定しています。

詳細につきましては、改めて会員ニュース等でお知らせいたします。

新規採用職員について

令和5年4月1日付、職員1名を採用し、浦和事務所に配属されました。

今後ともよろしくお願いいたします。



内倉由貴
主事

編集後記

5月に新型コロナウイルスの感染法上の位置づけが5類となり、日常の風景が戻りつつあります。

当センターでは、今号でご報告した定時総会をはじめ、地域班や親睦互助会でも、少しずつ活動を再開しています。

一方で感染が拡大しているという情報もあります。感染リスクが高いとされる高齢者の皆様は、日常生活に支障のない範囲で、基本的な感染対策に努めましょう。
(編集委員会)

表紙

けやきひろば

さいたまスーパーアリーナをはじめとして、大きなビルや商業施設が林立する中で、多くのイベントが開催される人気のスペースがここ。

220本あるというけやきの緑がなければ、癒しと憩いの空間とはなりません。